

食 食べる 全国の食材が新鮮な直江津。是れが直江津の味。

遊 遊ぶ お子連れから大人のの方まで。安心して遊んで頂けます。

泊 泊まる 安らぎの時間と。旬の食材を肴に調理。

みやげ ショッピング 直江津ならではの贈り物。詰まってお届けします。

観る 四季を存分に堪能できる。直江津のみどころを紹介。

さあ行こう。直江津。

みなとまち
直江津
みどころガイド

四季を存分に味わえる直江津。



首都圏から
一番近い
日本海



水族博物館「うみがたり」
日本海の夕日とイルカショーがコラボ
うみがたり(上越市立水族博物館)は日本海を眼下にする高台にある夕日スポット。日本海をテーマにした大水槽、360度のうみがたりチューブなど時がたつのも忘れさせる。屋内外を自由に散歩するマゼランペンギンの飼育数は世界一。



海の玄関口
世界へ広がる



古代から国府の港として栄えた直江の津は、悲しい人買い伝説も生む。いまは、世界に開けた港として外国船の出入りが絶えない。江戸時代初期、この港の機能を求めて大城郭の福島城がおかれた。

鉄道
が結ぶ
ふるさとを結ぶ



<0キロポスト>がある駅
信越線は明治19年(1886)に直江津-関山間が開通し明治26年に上野まで結ばれ、列島横断鉄道のターミナル直江津の歴史が始まる。いまでは、えちごトキめき鉄道、しなの鉄道、ほくほく線、信越線の結節、北陸新幹線上越妙高のアクセスと(鉄道のまち)は変わらない。毎年秋に(鉄道まつり)が行われる。



直江津 D51レールパーク
新潟県鉄道発祥の地直江津の車両基地に、昔のSL時代を今に伝える扇形庫と転車台が現存、それらを利用した鉄道テーマパークが直江津D51レールパークです。D51 827号機に連結した車掌車に乗り、乗車体験をお楽しみいただけます。扇形庫内には昭和の国鉄形急行413系車両を展示、休憩所として利用できるほか、運転席なども実際に座って体験できます。スマートボールやガチャが楽しめるエンジョイコーナーやグッズの販売コーナー、キッズコーナーも充実。

祭り
に燃える
浜っ子のまち



祇園祭だ 祭りだ 浜っ子が燃える 直江津の血がさわぐ
上越最大の祭「祇園祭」。お城が高田へ移ったとき、祇園社(八坂神社)は直江津に踏みとどまったと伝えられ、それ以来400年以上、高田城下へ出張する珍しい祭。迎え花火のなか神輿は関川を船に乗って帰ってくる。直江津の祭だ。19町内の屋台がまちを練る。八坂神社の参道を俵を担いで勇壮に走り抜ける若衆。お饅頭奉納の夜、直江津は浜っ子の熱気に包まれる。(新潟県指定無形民俗文化財)
●高田地区7月23日~26日 直江津地区26日~29日



坂道 小路は物語のはじまり
浜辺のまちはなぜか旅情 なぜか物語り
砂丘の上に迷路のように広がるまち並み、家並みの間から目に飛び込んでくる日本海。そこには原風景<直江の津>が見える。室町の昔、越後中を訪れる文人墨客は繁栄ぶりを書き残し、日本列島を横断する鉄道信越線が開通すると、林美子や与謝野晶子などが訪れ、「旅情のまち直江津」に魅了される。

親鸞
の
教えのふるさと



五智・国府
親鸞は、承元元年(1207)の専修念仏禁止で越後国府へ流罪。上陸して7年間、妻恵信尼や子どもたちと過ごす。親鸞聖人の教えに「海」という言葉が多いのは、居多ヶ浜から見た四季さまざまな海、美しい夕日を眺めたく直江の津>での日々が反映されたものと伝えられる。

鉄道をご利用の場合		お車をご利用の場合	
東京	北陸新幹線 はくたか	関越 上越自動車道	約3時間30分
長野	北陸新幹線 はくたか	中央 上越自動車道	約4時間
富山	北陸新幹線 はくたか	名神 北陸自動車道	約5時間30分
金沢	北陸新幹線 はくたか	上信越自動車道	約1時間10分
新潟	北陸新幹線 金沢乗り換え 是れが直江津	佐渡航路ご利用の場合	
新大阪	北陸新幹線 金沢乗り換え 是れが直江津	小舟-直江津航路 ジェットfoil んが	約1時間15分
東京	上越新幹線 是れが直江津	発行 直江津まちづくり活性化協議会	
	約1時間20分	〒943-0804	
		新潟県上越市新光町1丁目10番20号	
		上越商工会館2F(株式会社まちづくり上越内)	

旅の思い出に、
直江津のみやげは
これで決まり!



豆大福
手間をかけて丹念に練り上げた餡、しっとりとした餅、宝石のようなりばめられた厳選エンドウ豆、三拍子そろった和の味わい。
土肥菓子店
上越市中央2-3-26 TEL: 025-543-2517

万能みそだれ
みそ・醤油の初代頑固番さんが考えた出汁のり「万能みそだれ」。鍋や煮物、炒め物等、毎日の食卓でみそ料理が色々できると大評判。
西沢商店
上越市西本町1-16-16 TEL: 025-543-2400

雪ん子みそ
発酵の上越を代表する山本味噌の一番人気商品。季節限定の「ふきみそ」「なますかぼちゃのみそ漬け」も見逃さない。
山本味噌醸造場
上越市中央1-13-4 TEL: 025-543-2283

塩羊羹
インゲンの一種「大豆亡」という豆をじっくりと練りあげた、ほんのりとした甘さ程よく残る上品な味の羊羹。老舗あめやの「義の節」もおすすめ。
伊藤蔭店
上越市中央1-8-12 TEL: 025-543-2612

継続だんご
明治36年、米穀取引所の継続を記念して発売されて以来、製法も味も変わらず伝えられてきた銘菓。林美美子の「放浪記」にも登場。直江津一押しのお土産。
三野屋菓子店
上越市中央1-1-11 TEL: 025-543-2538

地酒
上越は県内一の酒蔵数を誇り味も随一。どのお店も豊富な品ぞろえ。日本ワインの父・川上善兵衛の岩の原ワインも、好むは店主とじっくり相談を。
山清酒店
上越市中央1-6-2 TEL: 025-543-2521
西沢商店
上越市西本町1-16 TEL: 025-543-2400
大塚屋酒店
上越市中央2-14-24 TEL: 025-543-2351
金井酒店
上越市中央3-2-12 TEL: 025-543-3272
村松酒店
上越市中央1-12-8 TEL: 025-543-2474
増井酒店(直江津ショッピングセンター)
上越市西本町3-8 TEL: 025-543-2744
山本酒店
上越市五智2-4-8 TEL: 025-543-2911

完全石臼ねりかまぼこ
新潟県において、ただ一軒「完全石臼ねり」を守り続けている店。「うまさ」「品質」「第一主義の魚住の「美食かまぼこ」は、地域に愛されています。また、直江津のお土産としても大変喜ばれています。
口福の店 魚住かまぼこ店
上越市春日新田5-21-15
TEL: 0120-724-014

一夜干塩するめ
近海産のスマイカを厳選。身厚でふっくらとした食感とふっくらとした独特の甘み。噛めば噛むほど深い味わい、お酒のお供に。
かねきゅうほし
上越市中央1-4-1 TEL: 025-543-5351
佐藤食品
上越市中央1-5-4 TEL: 025-543-4655

駅弁
新潟県駅弁発祥の直江津駅。ホテルハイマートの「鶴めし」魅了しは、全国の駅弁大会でいつも人気上位。絶対食べたい駅弁。
ホテルハイマート
上越市中央1-2-3 TEL: 025-543-3151

ライオンまんじゅう
三八朝市の日限定のまんじゅう。ライオン像の建物をまわすのに活かそうと発案されたもの。白あんに入るクルミは海から来るという直江津の都市伝説から。
山川菓子店
上越市中央3-14-19 TEL: 025-543-2708

川渡もち
上杉謙信公が川中島出陣の折に将兵に食べさせて大勝したという故事にちなみ、無病息災を願って11月30日12月1日に売り出されるあんころもち。
市内菓子店

